



平川 富章 (50分) 水曜会

医療的ケア児の実態把握は

負担軽減策として多くの保護者がレスパイト入所を望んでいるが、本市の利用実態は。

市内で対応可能な施設は県立福山若草園である。県東部はレスパイト施設が少なく、定員を超える利用希望があった場合は若草園と保護者でスケジュール調整を

しながら利用していただいている。このため、10月の県知事との会談において県東部におけるレスパイト施設のさらなる充実を要望した。

加茂町内の悪臭は

解決に向けた今後の取り組みは。

現時点で発生源の特定には至っていない。お困りの状況を放置することがあってはならないと考えている。引き続き調査を強化し、特定できた場合は関係法令に基づき改善に向けた指導を行う。せて引き続き加盟の可能性を探る。

基幹緊急避難場所の空調整備は

神辺体育館を含む5カ所の学校併設ではない体育館の空調が未整備のままとなる。早期避難を促進するためにも、空調の整備を強く要望する。

まずは学校体育館24校に整備することとした。学校以外の体育館は現時点ではスポットクーラーなどを活用することとしているが避難環境の改善の視点や施設の利用状況等を踏まえる中で検討する。



加藤陽一郎 (50分) 水曜会

廉塾の教育遺産世界遺産登録推進協議会への加盟は

世界遺産登録をめざし、速やかに参加意向を表明すべきと考えるが。

事務局へ問い合わせると現時点で新たな参加受け入れは困難との回答であったが、あきらめることなく地元の皆さんと力を合わ



千葉 真一 (50分) 水曜会

訪問型病児・病後児保育サービスは

体調不良などで登園、登校ができない子どもを病児・病後児保育に特化したベビーシッターが訪問し保育をする、子育て世帯や共働き世帯にとってありがたいサービスと考える。サービス提供がスタートした昨

年6月以降の利用状況と成果は。

昨年度から、施設型がない地域のニーズを補完する目的で実施している訪問型の周知を図っていく。11月末時点での登録者は14人、利用者は22人で、保護者からは、自宅という慣れた環境で保育をしてもらえて安心感があったとの声をいただいている。子育て家庭の就労支援の面からも一定の役割を果たしており、来年度以降も事業を継続していく。なお、備後圏域への拡充については、実証事業の結果を踏まえ、検討する。



橋高 行格 (55分) 水曜会

新たな産業用地の創出は

①地域末来投資促進法による規制の特別措置を活用することで、新たな産業用地の創出を目的に適地調査を実施していると考え、取り組みの現状と今後は。

②新たな産業団地の調査を進めるとしているが、現在の状況は。

①これまでの適地調査や企業の立地意向調査などを踏まえ、既存の産業団地や高速道路インターチェンジの周辺を工場などの集積を図るエリアとして設定した。令和6年以内に、市内の産業支援機関で構成する福山市産業支援者連絡会議において意見をうかがい令和7年1月から立地企業の募集を開始して、今年度内には重点促進区域を設定したいと考える。②現在行っている適地調査を令和6年以内に完了させる。今年度中に候補地を絞り込み、来年度には土地利用計画を策定する。

※レスパイト：休息や息抜きを意味する言葉で、在宅介護を支える家族が介護から一時的に離れ、リフレッシュすること
※教育遺産世界遺産登録推進協議会：世界教育史上独自の発展を遂げた日本の教育を象徴する「近世の教育遺産」の世界遺産登録をめざす水戸市など4市で構成する広域組織